

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム ささゆり苑

## 目標達成計画

作成日：令和 5 年 12 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	スピーチロックについて知識を深めてみてはいかがでしょうか。	職員全体で、スピーチロックの問題意識を深める。	①スピーチロックの研修会を行う。 ②職員間でどういことがスピーチロックか毎月のミーティングなどで、意見を出し合う。 ③アンケート調査を行い、対策や、言葉の言い換えなどを話し合う	12ヶ月
2	43 (16)	排泄チェックを見直してみてもいかがでしょうか。	利用者の排泄チェックを行い、一人一人の排泄の把握をして体調管理をする。	現在、排便、排尿について、回数を正の字で、記録を行い、便秘や下痢などは、備考欄へ記入し便器も確認している。取り組みとして午前午後の回数を把握するため、午前⇒青、午後⇒赤で記入する。排泄自立の方は、声掛けして確認する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。